

平成29年度第1回総合教育会議 会議録

場所 大津町役場2階大会議室

1 開会及び閉会に関する事項

開会 平成29年11月14日（火）午前 9時00分

閉会 平成29年11月14日（火）午前11時00分

2 出席した構成員の氏名

大津町長	家入 勲
大津町教育委員会委員長	首藤 誠治
大津町教育委員会委員長職務代理者	中尾 精一
大津町教育委員会委員	本田 みちよ
大津町教育委員会委員	斎藤 陽子
大津町教育委員会教育長	齊藤 公拓

3 構成員及び傍聴人を除く外、会議に出席した者の氏名

総務部長	杉水 辰則
総務部総合政策課長	坂本 光成
総務部総合政策課課長補佐兼企画政策係長	白石 浩範
総務部総合政策課企画政策係参事	田上 雄一
教育委員会教育部長	市原 紀幸
教育委員会教育部学校教育課長兼教育支援センター長事務取扱	矢野 好一
教育委員会教育部子育て支援課長	西岡 多津朗
教育委員会教育部生涯学習課長	荒木 啓一
教育委員会教育部学校教育課学務係長	下田 春美

4 傍聴人の有無

無

5 協議題を提出した者の氏名

- ①第6次大津町振興総合計画基本構想案について （坂本課長、田上参事）
- ②第6次大津町振興総合計画基本計画案について （矢野課長、西岡課長、荒木課長）

6 質問及び意見

①について

質疑 合志市が「住みよい町」ということで九州管内2位になっているそうだが、大津町と合志市の取り組みの違いはあるのか。

答弁 色々なデータの取り方によってランクは変わってくると思われます。住民の方が実際に住みよいと感じているかは別と考えた方が良いでしょう。また、市と町村は別に比較されることが多く、そこに大津のデー

タは入っていない場合も多い状況です。

意見 各分野で一つひとつ大津の良さを積み重ねて行くことが大事であり、それが全体的な大津の住み良さに繋がっていく。そのためにも人材育成や民活を利用していくことが重要と考える。

意見 今の若い世代は一カ所に定住する意識は少なく、家族の状況に合わせて移住している。財政が厳しいなかで、どの世代に焦点をおき力を入れるのかを明確にしないといけない。

菊池郡市の中で、唯一菊池市が人口減少に直面しているので、菊池市の政策に注目している。菊池市では市内の高校などの教育分野にも力を入れているので参考になる。

小中高まで考えて教育に力を入れなければならない。若者は一度町外に出たら当分は帰ってこない。成績優秀な生徒に限って町外に出てしまうので、町内に留めるような政策が必要。

意見 大津の宝、大津の魅力を考えたときに、熊本県の「大空港構想」でもクローズアップされている「阿蘇くまもと空港駅」の名称をもっとアピールして基本構想にも書き込むべき。

また、もう一つの宝であるスポーツ施設を利用したスポーツコンベンションの取り組みについても、もっと売り出した方が良いのではないかな。

意見 教育の格差について気になっている。母子家庭が増えており、PTA 活動への参加もままならない状況。支援についてお願いしたい。

基本構想の将来ビジョンにおいて、「夢と希望がかなう」という言葉だと、大津町に住んでいるだけで夢と希望がかなうとイメージしてしまう。町がすることと思われる。町民もともに努力することが必要なので、「夢と希望をかなえよう」と言ったフレーズが良いのではないかな。

意見 地域の人口格差について、町がどのような取り組みを行うかを盛り込んでいただきたい。

②について

意見 資料 8 ページ、「3. 貧困の連鎖を断ち切るための教育機会の保障」の部分において、家庭環境が良くない子どもさんたちには早めの対応が必要となるので、福祉と連携した相談業務の充実を図ることを付け加えて欲しい。

また、資料 1 4 ページの施策の方針の中に、地域公民館の活用と、スポーツ・生涯学習などいろいろな分野における地域リーダーの活用も入れて欲しい。

意見 経済格差と教育格差は密接に関係している。子供の貧困をどうにかしないといけない、子育ては精神的にも経済的にも親に余裕がないといけない。よって、相談事業や経済支援をして親の目を子育てに向けさせる必要がある。

生涯学習は町の活性化にも影響がある。総合運動公園は全国的に売り出

せるものだが、町内に売り出せるものも必要、町内で楽しくやっていると人も集まってくる。少年少女合唱団のようなものも上手く活用してはどうか。

意見 資料 1 1 ページの「食育」について、大津町は農産物・畜産物の良いものがとれる地域だが、町内の家庭で使われることが少ない。「食育推進計画」を作って町内消費を高める必要がある。

また、子ども達の食生活も問題で、9時10時まで運動して帰宅しても食卓に手作りのものが少ない実態がある。一日2食が外食になると塩分が高くなる。やはり「食育推進計画」をたてて色々な団体に改善に取り組んでもらいたい。イクメンの参画なども取り組んでいくと良い。

意見 ひとり親家庭、特に父子家庭の方にも力を入れて欲しい（父親支援）。